

令和2年10月9日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

一般財団法人
北海道国際交流センター

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名： HAKODATE MARCHE
- 企画実施概要：
- ①企画内容
函館蔦屋書店のイベントHAKOADTE MARCHEで、NGO相談ブースを出し、SDGsとNGO活動の相談にのる
 - ②目的
広く一般の方にNGOの活動を知ってもらい、SDGsや国際協力への理解を深めNGOへの協力者を増やすことを目的とする
 - ③対象者および参加予定人数
イベント参加者 のべ1500名 相談窓口利用者30名程度

2 出張者氏名

池田 誠

3 依頼元／主催団体名

函館蔦屋書店

4 実施予定日時

令和2年9月26、27日 （土、日） 11:00～16:00

5 実施場所

函館蔦屋書店
距離 往復約10km

6 実施報告

昨年に続き2回目の、SDGsイベントとなり、多くの関心のある人たちが集まった。SDGsについて知っている人は増えつつあるが、よくわからないという来場者に対して、SDGsのリーフレットや冊子、映像などを使って説明した。コロナ禍においても、函館蔦屋書店が、道南の中でもっとも集客力のある場所であることから、全く知らなかった層に対してもSDGsやNGOを知ってもらいきっかけとなった。このイベントで、NGO相談員を知って、利用したいという人もいて、広報の効果もあった。今後も広報・周知に努めてゆきたい。

7 写真



相談対応の様子

(写真1)



SDGsイベントの様子

(写真2)

以上

令和2年10月9日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
開発教育協会

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 「シティズンシップ公開授業」「国際理解教育に関する相談会」

企画実施概要： ①高校におけるシティズンシップに関する授業を見学し、その後の国際理解教育に関する相談会にて、国際理解教育やシティズンシップ教育にかかわる教員、指導者の相談に応じた。
②対象者および参加人数：国際理解教育・開発教育に関心のあるNGO、教職員、学校関係者、学生、15名

2 出張者氏名

中村絵乃

3 依頼元／主催団体名

東京都立一橋高等学校定時制

4 実施予定日時

令和2年9月28日 （月）

14:50～17:00

5 実施場所

東京都千代田区東神田1丁目12番13号

6 実施報告

「シティズンシップ公開授業」においては、多様なバックグラウンドを持つ生徒がコロナ禍で感じたことを考え、これからどうしていきたいのか、自分の言葉で考える授業を見学した。
その後の「国際理解教育に関する相談会」では、授業についての感想共有と、国際理解教育を進めるためにどのような準備や姿勢が必要なのか、について意見交換を行った。関東圏の大学教員や日本語教員、NPO/NGOスタッフ、学生が参加した。国際理解教育・開発教育の実践をしている方も多く、生徒たちの関心にあった国際理解教育の進め方や生徒が主体的に考える授業について質問があり、資料を交えて説明するとともに、参加者からの経験も交えて、協議が行われた。

7 写真



国際理解教育に関する相談会の様子



国際理解教育に関する相談会の様子

(写真1)

(写真2)

以上

令和2年9月25日

外務省国際協力局民間援助連携室

公益財団法人PHD協会

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりにご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名：

西大和学園高校での国際理解講座

企画実施概要：

①実施内容

西大和学園高校の「模擬国連」参加の高校生たちに「ネパールの性差別」をテーマに国際理解についての講義を行う。講義はオンラインにて行う。

②対象者および参加人数

「模擬国連」に参加の高校1～2年生、9名

2 出張者氏名

坂西 卓郎

3 依頼元／主催団体名

奈良県知事公室国際課

4 実施予定日時

令和2年9月25日（金）

16:30～17:30

5 実施場所

西大和学園高等学校

（奈良県北葛城郡河合町大字薬井295）オンラインにて実施

6 実施報告

奈良県が主催する「高校生国際交流・国際理解講座」の講師を務めた。同制度は「諸外国との国際交流、異文化コミュニケーションや国際情勢等について、県内の高校へ外部講師を派遣する制度で、今回はNGO相談員制度とコラボレーションをする形となった。

今回は「世界の性差別」が講演の依頼テーマであったので、パキスタンやフィンランドなど世界の状況を俯瞰しつつ、ネパールでの性差別問題を扱った。今回はオンラインということでネパールと繋ぎ、ネパール現地の被差別部落出身であるダリットの女性にも登壇いただき、生の声を聴いていただいた。オンライン環境が不安であったが、特にトラブルもなく、生徒の方と双方向のやりとりが実現した。普段、模擬国連で学んでいる学生たちだけに積極的な質疑応答が行われた。参加した感想として「直接現地の女性の声が聞けてよかった」という声をいただいた。オンラインで現地とつながることの可能性を感じた。

7 写真



ZOOMでのオンライン授業の様子



ネパールとオンラインで結んで報告を実施した

(写真1)

(写真2)

以上

令和2年10月10日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
ピースウインズ・ジャパン

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

- 企画名：**福山北ロータリークラブにおける講義
- 企画実施概要：**
- ①企画内容
福山北ロータリークラブにおいて、弊団体の活動紹介及び国際協力に関する講義を行う。
- ②目的
福山市に隣接する神石高原町に拠点を置く弊団体の国内外における活動紹介を通じ、同クラブの会員に国際協力やNGOに対する理解を深めてもらう。
参加者:30名
- 2 出張者氏名** 角免 昌俊
- 3 依頼元／主催団体名** 福山北ロータリークラブ
- 4 実施予定日時** 令和2年9月4日(金)12:30～13:30
- 5 実施場所** 福山ニューキャッスルホテル(広島県福山市三之丸町8-16)
NGOの活動内容と国際支援・災害支援について講演を行った。

6 実施報告

毎週定例で行われているロータリークラブの会合において、PWJの国内外にわたる事業を写真を交えて紹介した。

イラク事業で行っている国内避難民・難民支援などの活動紹介を通して、緊急支援から復興支援、そして開発支援へと一貫した支援が必要であることを伝えた。また、広島県とジャパンプラットフォームのつながりなどを説明し、これまでの成果を発表した。

災害支援では、海外だけでなく、西日本豪雨や九州豪雨災害などの国内災害への支援活動について紹介し、広島に本部を置き、地域での活動に自治体との連携や地域のコミュニティとのつながりを大切であることを伝えた。

7 写真



講演の様子

(写真1)



講演の様子

(写真2)

以上

令和2年10月10日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
AMDA社会開発機構

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 国際協力キャリアを考える～NGOへの道～

企画実施概要： ①実施内容
NGOが実施するさまざまな国際協力やODA事業への携わり方、青年海外協力隊から帰国した後のキャリアなどの紹介を行った。
②対象者および参加人数
一般 77名

2 出張者氏名 山上正道／田中一弘／陰山亮子

3 依頼元／主催団体名 岡山県JICAデスク

4 実施予定日時 令和2年9月18日（金） 19:00～21:30

5 実施場所 オンライン

6 実施報告
・具体的でリアルな内容を聞くことができた。登壇者の経歴や経験談を聞いた。
・今まで知らなかった情報を得て、自分の将来の選択肢を広げることができた。
・疑問を解消することができ、新たな気づきをもらえた。（以上、参加者アンケートより）

7 写真

	
案内用チラシ	NGOの活動について説明

(写真1)

(写真2)

以上

令和2年10月10日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
AMDA社会開発機構

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名： 2020年度 国際協力推進員連絡会議

企画実施概要： ①実施内容
JICA国際協力推進員との情報共有
②対象者および参加人数
JICA国際協力推進員、及び関係者、計8名

2 出張者氏名 山上正道

3 依頼元／主催団体名 岡山県JICAデスク

4 実施予定日時 令和2年9月29日 （火） 14:45 ～15:15

5 実施場所 オンライン

6 実施報告 JICA国際協力推進員中国ブロック連絡会議にて、各県の国際協力推進員、及び関係JICA職員に対してNGO相談員のPRを行い、今後の連携に関して協議した。

以上

令和3年5月12日

外務省国際協力局民間援助連携室

団体名

特定非営利活動法人
えひめグローバルネットワーク

NGO相談員による出張サービス実施報告

NGO相談員による出張サービスを下記のとおり実施しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 企画名および企画概要

企画名:

高知県立高知南高等学校

企画実施概要:

①企画内容

世界各国で実践されている国際協力の現状を紹介し、高校生が今できる国際貢献について考える機会とする。また、今後、国際関係の進路選択を考える生徒にとって「NGOで働くこと」がひとつの選択肢となるようオンライン講演で伝える。

②目的

高校生にNGO・国際協力について理解してもらうこと。「仕事」としてNGO・国際協力に関わるという興味・関心を引き出すことを目的とする。

③対象者および参加予定人数

高校1年生 30人

2 出張者氏名

竹内よし子

3 依頼元／主催団体名

高知県立高知南高等学校

4 実施予定日時

令和2年9月3日 (木)

15:25 ~ 16:15

5 実施場所

高知県高知市棧橋通り6丁目2番1号

6 実施報告

オンラインで出張サービスを実施するのは、今回が初めてであり、高校の先生との事前打ち合わせや準備を入念に行った。当日は、高校1年生30人および実習生3名、教員2名、校長先生に対し、外務省NGO相談事業、四国のNGOの活動紹介を行い、国際協力活動を仕事にする、NGOで働くとしたら、現場はどんな感じでどのような意義・やりがいがあるかなどを紹介し、興味・関心を引き出せるよう伝えた。同時に、SDGsについても触れつつ、高校生ができることを考えていこうという呼びかけを行った。高校生からは以下の感想が寄せられた。

①高知にもJOCS、BRIDGE、高知希望工程基金会などNGOがあることがわかり、自分も国際協力に参加したいと思った。

②国際協力では、アクションを起こしていくことが大事だと思った。何かできることがないか考えたいと思う。

③何人もの人たちが苦しんでいた、困っていることを知って、先進国と発展途上国が協力していかなければならないと思った。

7 写真

	
四国各県のNGO活動を紹介	外務省NGO相談員制度について説明

(写真1)

(写真2)

以上